

平成26年度神奈川県国民保護訓練実施計画（案）

- 1 目的 緊急処理事態における措置等について基本的な内容や流れを確認するとともに、関係機関の役割や連絡体制等の確認、検討を行う。
- 2 開催日 平成26年11月中旬（調整中）
- 3 場所 湘南地域市町と調整中
- 4 参加機関 神奈川県、湘南地域県政総合センター、神奈川県警察本部、陸上自衛隊等（市町村、民間機関については検討中）
- 5 訓練方式 シナリオを事前に提示しないブラインド方式で実施し、各参加機関が状況における対応等の発表、意見交換をする図上検討会
- 6 訓練想定 多くの人出が見込まれる祭事等におけるテロを想定
- 7 主要訓練項目 事案発生から政府の事態認定までの各機関の初動対応及び情報受伝達の確認
政府の事態認定後における各機関の国民保護措置等に必要な対処

（参考）

緊急処理事態（いわゆるテロ）の分類

（消防庁資料一部改）

分類	事態等	予測される主な被害
攻撃対象等	危険性を内在する物質を有する施設等に対する攻撃が行われる事態	
	原子力事業所などの破壊	大量の放射性物質の放出、住民の被爆
	石油コンビナート、可燃性ガス貯蔵施設などの破壊	爆発、火災による住民被害 社会経済への支障
	危険物積載船などへの攻撃	危険物拡散による沿岸住民の被害、港湾等の閉塞、海洋汚染、社会経済への支障
攻撃手段	多数の人が集合する施設及び大量輸送機関等に対する攻撃が行われる事態	
	大規模集客施設、ターミナル駅などの爆破	爆破による人的被害
	多数の人を殺傷する特性を有する物質等による攻撃が行われる事態	
	放射能汚染を引き起こす爆弾	爆弾による被害、放射線による被ばく
	生物剤の大量散布	人に知られることなく散布可能、潜伏期間中における感染拡大
	化学剤の大量散布	目視覚知が困難、地形・気象による影響、大量被害者の発生
	交通機関を用いた攻撃等が行われる事態	
	航空機などによる自爆テロ	爆発・火災により住民被害、社会経済活動に支障

